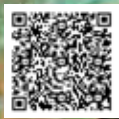


TADANORI YOKOO: RIVER OF RENGAI

●会期：2025年4月26日(土) - 6月22日(日) ●休館日：毎週月曜日 ただし、4月28日(月)、5月5日(月・祝)は開館。5月7日(水)は休館 ●開館時間：午前10時 - 午後6時 (入場は午後5時30分まで) ●観覧料：一般 1,400 (1,200) 円、65歳以上 1,200 (1,000) 円、大高生 800 (600) 円、中小生 500 (300) 円、未就学児は無料 ※ () 内は 20 名以上の団体料金。事前に電話でお問い合わせください。 ※障害者の方は500円。ただし小中高大専門学校生の障害者の方は無料、介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。 ※高校生、大学生、専門学校生、65歳以上の方、各種手帳をお持ちの方は、証明できるものをご提示ください。 ●本展のオンラインチケットは、2025年4月15日(火)正午より販売します(クレジット決済、またはd払い)。オンラインでのご購入が難しい方、アーツカード等の各種割引をご利用の方は、美術館窓口で「当日券」をご購入ください。会場内混雑の際には、お待ちいただくことがあります。あらかじめご了承ください。 ●主催：世田谷美術館(公益財団法人せたがや文化財団)、読売新聞社 ●協賛：貝印株式会社 ●後援：世田谷区、世田谷区教育委員会 ●世田谷美術館 〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2 TEL:03-3415-6011(代表) ●展覧会のご案内:050-5541-8600(ハローダイヤル) <https://www.setagayaartmuseum.or.jp/> ●[世田谷美術館公式 SNS アカウント] X: @setabi_official Instagram: @setagayaartmuseum ●オンラインチケット販売サイト <https://www.e-tix.jp/setagayaartmuseum/> (ホッスの壺)2024年 作家蔵



横尾忠則 連画の河
世田谷美術館

2025.4.26 SAT - 6.22 SUN SETAGAYA ART MUSEUM



左上から
 《連画の河を描く》2023年
 《メキシカンと農夫》2023年
 《連画の河、タヒチに》2024年
 《The end of life is moral》2024年
 《点ではなく丸(夜)》2024年
 すべて作家蔵

横尾忠則 連画の河

世田谷美術館

様々な手法と様式を駆使し、多岐にわたるテーマの絵画を生み出し続ける破格の画家・横尾忠則（1936-）。1972年のニューヨーク近代美術館での個展開催など、早くから国際的な知名度を得てきた作家ですが、近年ではその息の長い驚異的な創造力が注目を集めています。

2023年春、からだの衰えに淡々と応じつつ、テーマも決めずに大きなキャンバスに向かううち、横尾の「連歌」ならぬ「連画」制作が始まりました。和歌の上の句と下の句を複数人で分担して詠みあうのが連歌ですが、横尾は昨日の自作を他人の絵のように眺め、そこから今日の筆が導かれるままに描き、明日の自分＝新たな他者に託して、思いもよらぬ世界がひらけるのを楽しんでいました。

「連画」は、気づけば川の流れのなかにありました。遠い昔に郷里の川辺で同級生たちと撮った記念写真。そのイメージを起点に、横尾の筆は日々運ばれます。水は横尾の作品の重要なモチーフの一つですが、いま、その絵画世界は悠々とした大河となり、観客の前に現れるのです。さまざまなイメージが現れては消え、誰も見たことがないのになぜか懐かしくもある光景——生も死も等しく飲みこんで、「連画の河」は流れます。

150号を中心とする新作油彩画約60点に、関連作品やスケッチ等も加え、88歳の横尾忠則の現在をご紹介します。

◎関連企画
 ※料金、申込方法等の詳細は3月中旬に当館ウェブサイトにてお知らせします

講演会「横尾忠則、連画の魅力」
 横尾忠則の連画が拓く新たな地平と、その魅力についての講演です。
 講師：建畠哲（美術批評家、詩人）
 日時：4月29日（火・祝）午後3時～午後4時30分
 会場：講堂

ピアノコンサート「Yokoo × Mishima × Glass」
 横尾忠則も出演した映画『Mishima: A Life in Four Chapters』のフィリップ・グラスによる楽曲を、日本初演となるピアノ・ソロ完全版でお届けします。
 出演：滑川真希（ピアニスト）
 日時：5月3日（土）午後3時～午後4時
 会場：講堂

即興ライブ「Terry Riley & SARA - Musica Geometrica Sagrada」
 互いに深くリスペクトしあう横尾忠則とテリー・ライリー。閉館後の展示会場で、横尾の作品とライリーの音が出逢う一期一会の時空が開かれます。
 出演：テリー・ライリー（作曲家、音楽家）、SARA（音楽家）
 日時：5月24日（土）午後8時～午後9時
 会場：1階展示室

100円ワークショップ
 小さなお子様から大人の方まで、1回100円楽しめる工作。
 日時：会期中の毎土曜 午後1時～午後3時
 会場：地下創作室

世田谷美術館
SETAGAYA ART MUSEUM
 〒157-0075
 東京都世田谷区砧公園 1-2
 TEL:03-3415-6011（代表）
 展覧会のご案内：050-5541-8600（ハローダイヤル）
<https://www.setagayaartmuseum.or.jp/>
 [世田谷美術館公式 SNS アカウント]
 X: @setabi_official
 Instagram: @setagayaartmuseum



交通案内
 ・東急田園都市線「用賀」駅下車、北口から徒歩17分、もしくは美術館行バスA「美術館」下車徒歩3分
 ・小田急線「成城学園前」駅下車、南口から渋谷駅行バスB「砧町」下車徒歩10分
 ・小田急線「千歳船橋」駅から田園調布駅行バスC「美術館入口」下車徒歩5分
 ・来館者専用駐車場（60台、無料）：東名高速道路高架下、厚木方面側道400m先。美術館まで徒歩5分
 ※ご入館に際しては感染症予防のため、手指消毒にご協力ください。館内では十分な距離を保てない場合がありますので、他のお客様へのご配慮をお願いします。※展覧会の会期および内容が、急遽変更や中止になる場合もございます。会期中の最新情報は美術館ウェブサイト等でお知らせします。

同時開催展
 ミュージアム コレクションI「世田谷でインド」4月19日（土）～7月13日（日）
次回企画展
 「野町和嘉——人間の大地」7月5日（土）～8月31日（日）